



森ボラ 通信

第168号 2016年5月20日発行

NPO法人 **北海道森林ボランティア協会**

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

■ トピックス

◆ 森しり隊活動報告

第2回目 ～ 春の森に触れ、植菌作業に挑戦！

森しり隊の第2回目は4月24日（日）に場所を澄川に移して、子どもたちを歓迎する好天の下に開催されました。入り口と小屋前に“のぼり旗”が翻り、開始15分前には期待に胸ふくらませた子どもたち全員が集合し、協会員も20名といつになく大勢の参加で賑わいました。

大窪隊長が集合を掛け、元気な挨拶から始まり、今日の活動項目と説明者の紹介、森での注意事項の徹底、ラジオ体操へと続

きます。そして子どもたちと保護者にヘルメットが配られ、名前と血液型を記入したシールを貼付して被り、いよいよ活動開始です。

まずは、田山さんの指導の下に、ネームプレート作りに挑戦です。小屋前のテーブルで、それぞれ考えてきた図案

にバーニングペンで焼きを入れていきます。

辛抱強くペン先を当てて黒く縁取り、ニスを塗って完成させ、みんな誇らしげに胸に付けることが出来ました。

休憩を挟んで、次は高野さんによる「木について学習」です。木のサンプルを使

って、木の構造、竹との違い、年輪のでき方、森の大切さなどを説明します。虫眼鏡を使って木の構造を覗き見ることもしました。1年生から6

年生までの子どもたちに話の内容を絞るのが難しく、保護者の方にも

後で補足してくださいとお願いしました。

森の中での楽しい昼食が終わるといよいよフィールド学習で、酒井さんの案内で森の中に分け入ります。カタコブシの花を愛で、カミネッコンを使っての植樹方法を紹介し、白樺の切り株から滲み出ている樹液に驚き、川の始まりやそれが集まって流れをつくる右精進川、森の代表樹種であるミズナラを紹介します。キャリコ橋付近ではちょうど水芭蕉の花が盛りで、この水芭蕉とヤチダモ



とホテルは繋がっていて、環境条件の良し悪しを示していると教えます。辿り着いたA4地区では、聴診器を使って白樺の「木の音」を聞きましたが、なかなか巧く聞き取れません。実は、木から聞こえる音は水が流れる音ではなく、木がアンテナとなり周りの音を拾い、それが聞こえてくるんだよとタネ明かしをします。また、「木の音をきく」という絵本（フィンランドのリータ・ヤネ著）を是非読んでほしいと紹介しました。



次は、今日のメインイベントの植菌作業です。前段に湯澤さんからキノコの話があり、A4地区に用意したホダ木に電動ドリルで穴を開け、ナメコとシイタケの種駒を入れる作業を子どもたちは喜々として取り組みます。瞬間にナメコ18本、シイタケ19本の植菌ホダ木が完成し、その場に仮伏せしました。やはり子どもたちは森の中で身体を動かすことに最高の興味と楽しさを感じているようです。



小屋前に戻り、用意していたハルニレの苗木と栗とドングリの種をポットに植えて、家で生長を観察しながら

育ててくださいと配りました。また、杉本さんが提供してくれたたくさんのコスターやペンタテの木工品もプレゼントです。

最後に、今日の活動で楽しかったことを聞くと、やはり植菌とネームプレート作りという答えが返ってきて、子どもたちの満足した顔に

“またね！”と声を掛けて2回目の活動が終わりました。協会員の皆さんも

お疲れ様でした。子どもたちの笑顔を見ると、また頑張ろうと

いう気持ちが湧いてきますね。次の第3回目は

6月26日（日曜日）で、木を育てる方法を学習し、

実際にハルニレの種を拾い、播種します。また、森を歩きながら森の役割や間伐の必要なことを学ぶ予定です。（文・清澤）



■ 活動報告

◆ 「国民の森林づくり推進功労者」で林野庁長官賞を受賞

5月7日、北海道道庁で緑の羽募金活動の発足式に先駆けて森林づくり推進功労者として北海道森林ボランティア協会が林野庁長官賞を受けました。

受賞の理由は長年にわたり森林環境教育をはじめとして森林・林業の普及啓発活動が認められたことにあります。特に2004年の台風18号で甚大な被害を受けた支笏湖周辺の国有林の復興に於いては6地区面積61.63haに37,000本の針葉樹、広葉樹の植栽を行なって来た事。あと数年は下草刈りや蔓切り等の育林管理は続きます。この地区が10年前の豊かな森林に復興出来る事を願ってこれからも汗を流して行きます。



森林環境教育に付いては次世代の子供たちが森に親しみをもって貰える活動に邁進して行きます。この4月からスタートしました親子森林教室“森しり隊”の活動を通して社会貢献出来る事を会員一同望んでいる処です。

表彰式、発足式の終了後、会場に集まったボーイスカウ

ト、ガールスカウトの子供たちは早速街に出て大きな声で緑の羽の募金を呼び掛けていました。“私たちが住んでいる森が豊かになるようにと願いながら”この募金活動は5月中続きます。子供たちの森への思いを大切に我々大人たちも応援しましょう。（文・事務局）

◆ホダ木にシイタケ、ナメコの植菌

今年は昨年同様シイタケ用、ナメコ用菌コマを各々3,000個用意しましたが、親子森林教室用に各々300個を使用する為、各々2,700個をホダ木シイタケ用≒90本、ナメコ用約90本に植菌を行いました。

当日は21名の方が参加。快晴で作業するには快適でしたが軽トラが車検の為、リヤカーで発電機、電動ドリルを運搬、年々坂道がきつい。A-4区到着し早速2班に分かれて1班はミズナラにシイタケ菌コマ、もう1班はイタヤ、シラカンバにナメコ菌コマの植菌を開始したが1台の電動ドリルの調子が悪く小屋まで取りに行く始末で事前の点検不足でした。

コマ打ち最初はちょっと手間取りましたがさすが皆さん経験があり年1回の作業とは言えリズム勘が戻り順調に作業を終えました。ただドリルでの穴明けは中腰で行うので“交代”の声が早くなって来ている様に思えました。

年々きつくなってきているのかな？ホダ木は6月中頃まで仮伏せしその後、本伏せを行い来年秋頃から収穫できると思います。（文・大窪）



◆冬から春への衣替え

4月19日（火）春の季節を迎え雪がだいぶ融けて来ました。澄川環境林にも半年の間雪に覆われた地面に命の息吹が感じられようとしています。長い冬の間駐車場入口のトタン塀が雪で破損していましたが、トタン板を針金で固定修理により見違えるように完了する事が出来ました。また昨年避難小屋付近、第一樹木園、ローソン植栽地、リュバン桜園に植樹したエゾヤマザクラを覆っていた冬囲いを取ると早く葉を出したいと木が思っただもいるように芽吹いていました。

冬囲いをすべて外しこれからの緑の季節に備える事が出来ました。この中には雪の重みでうまく育っていない木もありましたが木の「伸びたい」と声が聞こえるようで木の気持ちを感じ取れました。折れた木は秋に囲いをするときに工夫が必要と思いました。これからの5月、6月以降に木の育成をお手伝いできれば我々会員の気持ちの張りとなると思います。今年一年頑張りましょう。（文・長濱）



■お知らせ

◆2016年度定期総会開催、原案通り承認される

5月9日（月）15:30より2016年度第14回定期総会が札幌市北区札幌エルプラザにて開催されました。出席者32名、委任状提出者38名と大勢の方が参加され、活発な意見を交換しました。

総会は横山理事長の挨拶に始まり、議長に荻田さん、議事録著名人に西野（悌）さん、和田さんがそれぞれ選任されました。その後議案審議に移り、第一号議案 2015年度事業報告及び決算報告、第二号議案 2016年度事業計画及び予算計画、第三号議案「森ボラ協議会」に係る件 2015年度事

業報告及び決算報告 2016年度事業計画及び予算計画、第四号議案 理事改選の件がそれぞれ事務局による説明の後質疑応答が行われました。

質疑応答では、ネット会員と一般会員の人数、個人会費を安く出来ないか、また、預金を金利の高いところに移すべきとの積極的な意見もありました。「森ボラ協議会」関係では人件費を上手に使い積極的な事業を実施すべき、消耗品をより活発に参加している人に還元するべきとの意見が出されました。

それぞれの議案は圧倒的な多数で承認されました。皆さんの貴重なご意見を参考に、今後幹事会等で検討しながら楽しく安全に活動が展開されるように進めていきます。今後も宜しくお願いします。ありがとうございました。(文・樞棒)



■今月の幹事会

出席者：市山、大窪・荻田・樞棒・加藤・清澤・酒井・高野・釣井・西野(悌)・矢澤・和田

1. 2016年6月、7月スケジュール・・・幹事会 6月10日(金)
2. 親子森林教室第2回活動(4/24)報告・・・次回に向けて反省会で問題点抽出
3. 森林・山林多面的発揮機能対策進行状況・・・2016年度交付額決定に伴い作業計画案提示
4. ローソン体験学習5月21日(土)・・・札幌市市民自治推進室から2名参加
5. 支笏湖活動
 - 5/12 水明郷、烏柵舞・・・状況確認(作業道、植栽等)
 - 5/26・27 烏柵舞・・・No4-8・9アカエゾマツ200本(澄川養生)植栽
6. 委員会報告
 - 広報委員会・・・HP4月更新・イベントページ4月更新
 - 助成委員会・・・子どもゆめ基金、トム・ソーヤスクール企画コンテスト・日本フイランソロピー協会申請中
- 研修旅行・・・北海道大学雨竜研究林視察(10月4日、5日/1泊2日コース)に決定
7. その他
 - ・森は海の恋人植樹祭参加行程表・・・6月2日から6月8日
 - ・2016年4月会計報告

新入会員紹介

■ 山本 諭さん ■ 三浦由希さん ■ 三岡みゆきさん

■ 活動履歴

月日	行事・活動地	参加数	活動内容
4月19日(火)	澄川	13	駐車場扉修理・雪囲い回収作業
4月21日(木)	澄川	21	A-4キノコ植菌(シイタケ90本、ナメコ90本)
4月22日(金)	ラルズビル	8	臨時幹事会 総会議案書擦り合わせ
4月24日(日)	澄川	20	第二回親子森林教室開催 8家族11名参加
4月26日(火)	澄川	19	E-2まき作り・コクワの蔓保護(17本)
5月6日(金)	ラルズビル	12	定例幹事会
5月9日(月)	札幌エルプラザ	10/30	第1回理事会/第14回定期総会
5月10日(火)	澄川	16	E-2ボサ処理
5月12日(木)	澄川	18	E-2ローソン用地拵え、A-4薪材回収作業
5月13日(金)	澄川/支笏CGCの森	2/16	キャリコ橋修理/水明郷、烏柵舞状況確認